

for
adult
only



seven
teen
color vol.2

週末の夕方、今日の体育の授業で着た体操服を着て欲しいとコウタにせがまれて着替え終えたなつきは、少し恥ずかしそうにコウタの部屋に入る。二人きりの部屋で見つめあう二人、週末の淫らな夜を待ち焦がれた二人は吸い寄せられるように抱きしめ合う・・・

コウタはなつきの胸元に顔をうずめ、オッパイの感触を感じながら体臭の染み付いた体操服の匂いを肺一杯に吸い込む

コウタの息で温められるほど濃くなっていくなつきの匂い

その匂いを嗅ぐコウタは、ガマン汁がにじんで破裂しそうな股間部をまるで盛りのついた犬のようにブルマをはいたなつきの陰部にすり付ける・・・

なつきは、自分の体に夢中になつてコウタの顔を両手で強引に自分の方に向ける

ハアハアとあえぐコウタを

なつきは潤んだ熱い視線でじっと見つめ

荒い息使いで、コウタの腰の振りにあわせるように自らも腰を振る

そして、コウタの唇を奪い、激しく舌を絡めながら床に押し倒す



くちゅ

くちゅ

くちゅ

濃厚なディープキスの後
引き寄せられるように体勢を変えら
きつく密着しながら
お互い股間をまさぐり合う

今日二日の味がこびりついたチ○ポを
隅々まで念入りに味わうなつき
コウタはイキそうになるのをこらえながら
なつきの股間に顔をうずめる
湿度の変化が鼻先に伝わってくる

コウタの息が触れるたび
なつきの体はピクツと反応して
股間の湿り気が増し
唇の締め付けがキツくなってゆく……
「なつき・ああ・だ・出・るう……」

はぁ
はぁ

はぁ
すう……

すう……
はぁ……

コウタのザーメンを口で受け止めすべて飲み干すと
押し倒したコウタの上にまたがる

果てたコウタの表情を物欲しそうに見つめるなつきは
ブルマの股部分をめくりマ●コを露出させると
イッたばかりの敏感なチ●ポに押し当て
腰を前後させ始める

こそばゆさと気持ちよさに体をよじるコウタ

「なつき・・・ちよっと・・・まっ・・・ああ・・・」

なつき

なつき

悶えるコウタを気持ちよさそうに見つめるなつき
「ダメ・・・こーちゃん顔のHな顔・・・もっと思わせて・・・」
息づかいと腰の動きが次第に早くなってゆく

「又チュッ 又チュッ」つと湿った音を立てるマ●コ
物欲しそうな表情のなつきは
腰を動かす流れで膣口にペニスをあてがうと
ゆっくりと腰をおろしてゆく・・・

なつき

なつき

なつき

なつき



一週間分の溜まった気持ちをはぶつけるように激しく腰を上下させるなつき
攻め立てられ、激しい息づかいと喘ぎ声で体を硬直させるコウタ

部屋中に「グチュツ グチュツ」と卑猥な音がリズムミカルに響き
熱く火照った二人の体から立ちのぼる汗の匂いや湿気
生臭いザーメンの匂い、うっすらと立ち込める女性の匂い
それぞれが交じり合い濃厚な空気が部屋中に漂う

汗まみれになりながらSEXに没頭する二人
攻めるなつきと攻められるコウタは
姿勢が乱れてもしっかりと見つめあう
体の密着していない部分を少しでも補うかのように……

こーちゃんの

あゝ

はあ

こーちゃん

あ

あゝ

あゝ

なつきの腰の動きの速さはドンドン増して行く
腰に動きに合わせてるように下から突き上げるコウタ
視線を合わせている事も出来ないくらいに激しさで
腰を動かしかう二人

「なつきっ！...あああ・イクツッ・イクツッ・！」
「わたしも...あああ...あああ...あああ・イクツッ・イクツッ・！」

来た





ベッドで、つながったまま見つめ合う二人
「おなか減ったね・・・さて晩ごはんどうしようかなあ〜」
「うん・・・そうだな〜」
ゆっくりと腰を動かしながら食べたい物を考えているコウタ
「こーちゃんダメ」腰動かしちゃ「またしたくなっちゃうよ」
腰の動きにまた体が反応し始めるなつき
「ゴメン・・・止まらなくて・・・」
また元気を取り戻し始めたコウタは
またなつきの上に覆いかぶさる
「こーちゃん もうダメだってば・・・あ・・・」

+

セブントーンカラー
seventeen color vol.2



■発効日 2011.10
■印刷所 コーシン出版

■発行/著者
甘酒鳩商店 養酒オへぺ
<http://amahato.sakura.ne.jp>
otayori@amahato-m.sumomo.ne.jp

※18歳未満の方の購入、閲覧を禁じます。
※本書の無断転載、複製、上映、放送を禁じます。